

インタラクティブ大学院教育 国際学会発表海外派遣 報告書

理学研究科 高分子科学専攻 旧足立研究室 D3 小野 陽介

American Chemical Society 232nd National Meeting & Exposition

September 10 - 14, 2006, San Francisco, CA USA

私は、インタラクティブ大学院教育の国際学会発表海外派遣プログラムにより、9月10日から14日の間にアメリカ合衆国のサンフランシスコ市で開催された第232回 ACS National meeting & expositionに参加しました。この学会は12000人以上の参加者が集う大規模なもので、サンフランシスコ市内にある様々なホテルのホールを使ってそれぞれの分野で研究発表が行われました。ポスター発表はアリーナを貸しきって開催され、多くの人が熱心に議論を行っており、私も一件のポスター発表を行ったところ、興味を持って下さった方と有意義なディスカッションを行うことができました。また、会場では高分子化学、物理化学、生物化学や有機化学といった数多くの分野の研究発表を聞くことができましたが、会場となるホテルの間を移動するのにACSの名札をつけた多くの参加者たちと出会い、この学会の規模の大きさを改めて実感しました。

今回の国際学会発表は、私にとって初めての海外での学会発表であり、また海外に滞在する機会でもありました。サンフランシスコという魅力的な街で開催された国際学会に参加することができ、学会開催期間中は心地よく有意義に過ごすことができました。滞在期間は一週間足らずでしたが、日本とは大きく異なった歴史的背景や人種構成を有する環境の中で過ごすことができたことは、私にとって貴重な経験となりました。

最後になりましたが、このような機会を与えていただいたインタラクティブプログラムに深く感謝いたします。

